



第 9 号
2020.10.1 発行
発行所
真宗大田東組
組報編集部

組長就任挨拶

大田東組極楽寺住職 福間信隆

前組長松村淳真師の任期満了に伴いまして本年4月1日より浄土真宗大田東組組長を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。久手町極楽寺住職福間信隆でございます。

大田組・石東組・三瓶組が合併し、合併当時は42ヶ寺という大所帯。大所帯が上にそれぞれの地区における温度差があるなかで2期8年間、特に松村前組長様には右も左も定かでない中を、持ち前のバイタリティーを持って新しい方向性へと推し進め、導いて頂き一つの方向へ向かっていける組織づくり編成への土台を築きあげて頂きました。またそれを支えて来られました執行部の皆様方の並々ならぬご尽力をいただきましたことに対して敬意を表したく思います。

さて、こうして新しいスタッフでのスタートを切りましたが、世界的に猛威を振るっていますコロナウイルスの影響は、大田東組の事業にも大きく影響を及ぼし、計画をしております事業をやむなく中止の措置を致しているところがございます。今現在、あらゆる識者が知恵を絞り対策を練って

おりますし、直接的にウイルスと向き合っていたりしている医師や看護師の方々、福祉施設の方々。懸命の努力をして頂いておりますが、なかなか落ち着く気配が見えてきません。この未曾有の状況に、昨年度までの状態に戻ることは何時になるのか、あるいはその時点があるのか、ないのか、先が見えずに不安を抱える日々でございます。

親鸞聖人の晩年の生活は、このように先行き不透明な命の危険を感じながらの生活であったことが「親鸞聖人ご消息」に述べておられます。

『なによりも、去年から今年にかけて、老若男女を問わず多くの人々が亡くなったことは本当に悲しい。しかし、いのちあるものは必ず死ぬという無常の道理は、すでに釈尊が詳しくお説きになっていきますから驚くことではありません。私自身（親鸞）としては、どのような臨終を迎えようとも、その善し悪しは問題にしません。信心が定まった人は本願を疑う心がないので正定聚の位に定まっています。だからこそ愚かで智慧のない私達であっても尊い臨終を迎えるのです。』と私達が本当に驚くべきことは、いっとうなってもおかしくない私は今ここに生かされていることです。変化して止まない無常の境界に生きる私であると教え示していただいております。

(次頁つづく)



大田東組執行部の皆さん

副組長 岩根了達 副組長 菅原 憲 組長 福間信隆 副組長 三瓶 暁 事務局 松浦英篤

【組長】	福間 信隆(久手・極楽寺)
【副組長】	三瓶 暁(池田・徳善寺)
【兼(教区委員)事務局】	菅原 了達(久利・浄賢寺)
【事務局長】	菅原 憲(大田・正蔵坊)
【会 計】	菅原 英篤(大田・真浄寺)
同 補佐	福間 正道(久利・信楽寺)
同 補佐	菅原 敦樹(富山・専念寺)
【地区協議員】	菅原 彰(久手・松林寺)
同 補佐	福間 秀範(川合・善性寺)
同 補佐	宮脇 正道(久利・信楽寺)
同 補佐	大石 英正(鳥井・設我寺)
同 補佐	松浦 隆徳(波根・大恩寺)
同 補佐	大草 英篤(大田・真浄寺)
同 補佐	小倉 一憲(池田・照善寺)
同 補佐	林 正朗(久手・松林寺)
同 補佐	菅原 俊軌(富山・高林寺)
同 補佐	竹本 嘉人(大田・真浄寺門徒)
【教区会議員】	

(前頁より)

コロナの影響により、命の一大事に直面していますが、それはコロナウイルスの流行があつて始まったことではありません。「当たり前」の生活を送ってきた私達に、奇しくも足もとをしつかり地に着け、考えを改め直せという契機になったのではないかと思うことであります。そこで、新たなスタートを切るに当たつての方向性としては、今まで築き上げてきた組織作りを継承しつつ、全ての寺院

の住職様はもちろんのこと、門信徒の皆様、僧侶老若男女の皆様の結束により、力を発揮し、既成概念に囚われない組として、新しい発想により、浄土真宗のみ教えを振り所とした、生かされる身の仕合わせを喜び合いつつ、仏恩報謝の思いから、供に支え合い実践できる大田東組にしていきたいと考えておりますので、皆様のご教示・ご支援のほどよろしく願いますところでございます。

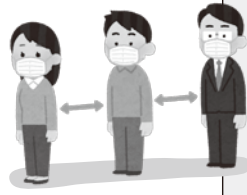
コロナ禍 / における 報恩講での配慮事項について

各寺院での秋の報恩講シーズンを控え、重ねてご心配のことと存じます。

山陰教区内の組の中には、報恩講を勤めるにあつての統一見解として「〇〇を控える」、「〇〇をしない」などを打ち出している組もあるようです。

大田東組としては、禁止事項や一律のガイドラインを定めることはせず、各寺院のご判断にて適切な配慮のもとお勤めくださいますようお願い申し上げます。

- ◎消毒液などの準備
- ◎参詣者のマスク着用の励行
- ◎「3密(密閉・密集・密接)」にならないような配慮



- ソーシャルディスタンスに配慮した席(聴聞・出勤・控え室等)の配置
- 休憩時間等における換気
- 寺院相互の参り合いの有無
- おとき実施の有無
- 法座時間の短縮・法座スケジュールの見直し
- その他



コロナ禍の仏婦活動

仏教婦人会総連盟会長

大迫 五十鈴

昨年の本紙で、「第16回世界仏教婦人会大会サンフランシスコの4日間」を書かせていただきました。現在の状況から思い起こしますと、あのサンフランシスコ、あの大会は、まるで夢のような出来事でした。

今年になって本山に参りましたのは、2月の如月忌が最後になりました。4月の仏婦総連盟総会が新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止、5月の山陰教区、6月の大田東組のそれぞれの仏婦総会も中止となりました。その他、若女性を対象とした研修会、仏婦研修会など、予定されていた事業のほとんどが中止・延期となりました。

そんな中、仏婦総連盟の理事会は、ウェブ会議となり、日頃使いこなしていないスマートフォンで、映像の映らない声だけ参加の理事もある中での会議となりました。9月の理事会から理事はそれぞれの教務所へ行って、教務所のパソコンを使用するオンライン会議となりました。20人程度の会議も出来るようになりました。といつても、時々、声が聞こえなくなったり、画面からお顔が消えたり、ハプニングもあります。恐らく今後の会議のあり方もこれを機に変わっていくことでしょう。

世界の現状から、コロナの収束はいつになるのか計り知れませんが、1日も早くその日の来ることを念じるばかりです。

大田東組スローガン

「伝える」から「伝わる」へ ～ともにまなび ともに動こう

◆従来の「僧侶から門信徒」という上から下への一方向ではなく ともに向き合う「双方向」の関係性、あるいは「直線的な関係」ではなく「面・ひろがり」をもちながら僧侶・門信徒ともに、み教えに学び、それを実践につなげることをスローガンに表しました。

大田東組 実践目標（「スローガン」を達成するための具体的方法）

① まなび

お念仏のみ教えに学ぶ：「門信徒・僧侶研修（組講）」、「連続研修（連研）」
ほか

② とりくみ

み教えをよりどころとして、地域や社会の課題に向き合うお寺づくりをめざす：「実践運動」 研修協議会 ほか

③ はぐくみ

子ども・次世代育成を切り口に、地域でのお寺のあり方を考える
：「キッズサンガ」、子どもの居場所づくり、「次世代のつどい」



この度、事務局長をさせていただくことになりました 松浦英篤（大田町・真浄寺）です。今回の人事は、それぞれの負担軽減も考慮し、事務局補佐に福間正道（久利町・信楽寺）さん、教区委員に菅原憲（大田町・正蔵坊）さんをお願いしました。新型コロナウイルス感染予防の為、なかなか活動が進まない状況ではありますが、上記の「実践目標」スローガンを掲げました。

①「まなび」だけでは不十分です。②「とりくみ」だけでも不十分です。本願念仏の教えに学び、それを基盤とした課題に取り組み、③次の世代につなげ広げていく…。そのような思いで大田東組の4年間の方針を立てました。

これらのことをご理解の上、僧侶・門信徒の皆様ともどもにご参画いただきますようよろしく
お願いいたします。
（事務局長）



以前まで、事務局が兼任していました、教区委員を私 菅原憲（大田町・正蔵坊）がさせていただくことになりました。教区の実践運動のみならず、組の実践運動（研修）としての活動も受け持つことになりました。皆様のご協力、ご参加をお願い申し上げます。

教区の実践運動では、同朋社会部に所属し、今年7月に予定していた本願寺制作『沖縄戦』上映会及び講演会を大田あすてらすで予定していましたが、コロナ感染予防の為延期となりました。引き続き次年度に持ち越されることになりましたことを書面にてご報告させていただきます。
（教区委員）

わたしの 私たちのちかい

一、自分の殻に閉じこもることなく

穏やかな顔と優しい言葉を大切にします
微笑み語りかける仏さまのように

一、むさぼり、いかり、おろかさにながれず

しなやかな心と振る舞いを心がけます
心安らかな仏さまのように

一、自分だけを大事にすることなく

人と喜びや悲しみを分かち合います
慈悲に満ちみちた仏さまのように

一、生かされていることに気づき

日々精一杯とめます
人びとの救いに尽くす仏さまのように



門徒総代部

立善寺住職 菅 本了道

今年には新型コロナウイルス感染症防止のため、5月に予定していた『総会』も書面決議という形をとりました。

又例年ですと、9月中旬から10月上旬に行っています『研修会(研修旅行)』も、大勢の人が集まつての研修会も難しいと判断し、本願寺出版社から刊行しています『私たちのちかい』の味わい(釋徹宗著)を会員に配り、それぞれに読んでいただき、研修会に代えさせていただきますました。

『私たちのちかい』といいますが、は、浄土真宗本願寺派25代門主、大谷光淳さまが、2018(平成30)年11月23日「全国門徒総追悼法要・秋の法要」において、より広く「念仏者の生き方」の心を伝えるため、その肝要を4力条の言葉にまとめられ、お示し下さったものです。それを讀んでの感想なり、思ったことを会員の中から投稿をいただきましたので、この『大田東組報』に掲載いたします。

ご門徒の皆様方もこの機会に『私たちのちかい』を味わい、生活の中で実践していただければと思います。

『私たちのちかい』について

大田東組門徒総代会会長
真浄寺門徒 竹本嘉人

専如ご門主が、ご親教『念仏者の生き方』の肝要を4力条に示された『私たちのちかい』の味わいをいただき、み教えを聞く者として、どのように生きていけばよいか問われています。

いま社会では新型コロナウイルス感染症防止のため、葬儀の簡略化・法事などの先送りや、取り止めなど新しい生活様式への移行が求められ、門徒とお寺とのかわりが

『私たちのちかい』を味わって

立善寺門徒 塚田 孝

このたびお寺の住職さまから本願寺発行の冊子を受けとり、味わわせていただきました。念仏者の同朋に広く親しまれると良いと思います。

次に項目別に自己流の感想を記します。先ず一つ目は、「自分の殻を破るには」頑固さをゆるめ、他者の思いを受けとめることです。

二つ目は、三毒のむさぼり、我欲はほどほど。私は囲碁対局で、むさぼると勝てません。また飲食については腹八分、晩酌は一合と決めました。三毒の怒りは血圧が

希薄化しつつあります。

又コロナで残念ながら亡くなられた方、療養中の方、医療従事者の方々や、その家族等関係者に対し、あつてはならない誹謗中傷・差別等の報道があります。今こそ『私たちのちかい』の三つ目の「喜びや悲しみを分かち合う」テーマこそ、今の社会に必要です。

み教えを伝えるお寺が人々の心のより所として利用しやすく出来るよう『私たちのちかい』を広く門徒の皆様の生活の規範に取り入れ、ご住職と共に寺門の護持発展に努めたいと思います。

上ると戒しめています。

三つ目は、喜びや悲しみを分かちあう。個人的には相手の身になることですが、社会的には共同体の構築です。

四つ目は、気づきとつとめ。生かされていると気づくことと、「南無阿弥陀仏」のみ名を称えることが精一杯とめることだと学びました。

おわりに、日常生活の中で、私の知人に「死ねばすべて終り」と言う人がいます。あえて反論はしませんが、それはそれで自由です。ですが残念な考えだと思います。

私たちは命の行く先を仏さまにおまかせして、日常の生活を「おかげさま」と力一杯頑張る仏道を歩みましょう。

合掌

2020年 報恩講のご案内

寺院名	日 時	講 師 名
川 合 地 区		
浄教寺	11月21日(土) 13:00～	菅原 俊軌 師 (富山町 高林寺)
善性寺	10月29日(木) 13:30～ 10月30日(金) 13:30～	菅本 了道 師 (波根町 立善寺)
妙覚寺	未 定	未 定
蓮乗寺	11月16日(月)	吉川 恭順 師 (飯南町 永照寺)
眞光寺	11月 1日(日) 13:00～	岩根 了達 師 (久利町 浄賢寺)
善林寺	11月 7日(土) 13:00～	菅原 憲香 師 (大田町 正蔵坊)
西方寺	未 定	未 定
久 利 地 区		
浄賢寺	11月15日(日) 13:00～	武田 正文 師 (邑南町 高善寺)
圓滿寺	11月 4日(水) 13:00～	中村 英晴 師 (五十猛町 長泉寺)
信楽寺	11月27日(金) 13:00～	菅原 昭生 師 (温泉津町 西楽寺)
西善寺	12月10日(木) 13:00～	菅 和順 師 (浜田市 光現寺)
専徳寺	11月30日(月) 13:00～	佐々木俊教 師 (出雲市 覚専寺)
念願寺	11月18日(水) 13:00～	岡田 哲水 師 (美郷町 西念寺)
長 久 地 区		
蓮教寺	10月31日(土) 19:00～ 11月 1日(日) 13:30～	徳川 真英 師 (長久町 浄土寺)
浄土寺	11月10日(火) 13:30～ 11月11日(水) 13:30～	未 定
正願寺	11月12日(木) 13:30～	岩根 了達 師 (久利町 浄賢寺)
久 手 地 区		
松林寺	11月 1日(日) 13:00～	岡本 広樹 師 (江津 長玄寺)
極楽寺	11月23日(月) 13:00～	菅原 昭生 師 (温泉津町 西楽寺)
鳥 井 地 区		
設我寺	11月 8日(日) 15:00～	菅原 俊軌 師 (富山町 高林寺)
法専寺	10月17日(土) 13:00～ 10月18日(日) 13:00～	斎藤 友法 師 (匹見町 善正寺)

寺院名	日 時	講 師 名
大 田 地 区		
西楽寺	11月 4日(水) 13:00～	朝枝 弘照 師 (邑南町 西善寺)
正蔵坊	11月28日(土) 13:00～ 11月29日(日) 13:00～	藤本 昭文 師 (五十猛町 浄円寺)
常見寺	11月23日(月) 10:00～ " 13:00～ " 19:30～ 11月24日(火) 13:00～	※子ども報恩講 田畑 正久 師 (龍谷大学客員教授)
眞浄寺	11月 9日(月) 13:00～ 11月10日(火) 13:00～	福間 信隆 師 (久手町 極楽寺)
明善寺	12月 5日(土) 13:00～ 12月 6日(日) 13:00～	荒本 由未 師 (大代町 西臨寺)
三 瓶 地 区		
専勝寺	11月 3日(火) 13:30～	大道 修 師 (熊本 教尊寺)
西教寺	中 止	
宗正寺	11月19日(木) 13:30～	中村 英晴 師 (五十猛町 長泉寺)
禮善寺	未 定	金盛 徳照 師 (三瓶町 専勝寺)
照善寺	11月20日(金) 13:30～	荒本 由未 師 (大代町 西臨寺)
浄善寺	11月15日(日) 夕刻開始 11月16日(月) 未 定 11月17日(火) 未 定	法話なし
徳善寺	11月13日(金) 10:30～	岩根 了達 師 (久利町 浄賢寺)
波 根 地 区		
大恩寺	10月21日(水) 13:30～	法話なし
立善寺	11月21日(土) 13:00～	菅原 昭生 師 (温泉津町 西楽寺)
富 山 地 区		
専念寺	11月 3日(火) 13:00～	清胤 弘英 師 (広島 西林寺)
福泉寺	11月13日(金) 13:00～	荒本 由未 師 (大代町 西臨寺)
高林寺	10月25日(日) 13:00～	原田 光生 師 (大代町 浄土寺)

※諸般の事情により発行が遅くなり
報恩講の案内が間に合わなかった
寺院・門徒の皆様にお詫びします。

● ● ● 皆さま 誘い合わせてお参りください ● ● ●

身近ななぜ？

いろいろな仏事の席や会合で〇〇寺の住職ですと申し上げると、よく尋ねられる事があります。その一つが、他のお坊さんは頭をきれいに剃っておられるのに、浄土真宗のお坊さんはなぜ髪を伸ばしているの、剃らなくていいの？という問いです。本来、浄土真宗以外のお坊さんは仏道に入った(得度)時に師匠から戒を授けられます。(戒を授けられた時の名前を戒名といいます。)

浄土真宗には戒律がありません。戒(自発的ないましめ)も律(経典に示された教団の規則)も依り所とする経典が違つたためです。親鸞聖人は「いづれの行もおよびがたき身なれば、地獄は一定すみかぞかし」という言葉を残しておられます。浄土真宗では、私たちはどのような修行もまともにできない我が身を受け止めることによって、阿弥陀様をあてたよりとする。よって修行も無ければ行を戒める戒律もないのです。自らが「戒」を律して生きる。これを先人は「無戒の戒」と顕わされました。

しかし、なんと浄土真宗のお坊さんも生涯に一度は頭を剃刀で剃りあげています。(男性のみ)本願寺において、僧侶になるための得度式(御門主様よりお剃刀を受ける式)を受ける時です。その後はそれぞれの計らいになります。伸ばすもよし剃るもよし、伸ばしたくてもできない人、しがみつくと人……各各安立

一・一



浄土真宗の基本用語

- お念仏**…「南無阿彌陀仏」の名号を称えること
- 阿彌陀如来さま**…浄土真宗のご本尊
- 親鸞聖人**…浄土真宗の宗祖
- 宗旨**…私が依りどころとする宗教・宗派のこと
- 法事**…一般的に三回忌や七回忌、四十九日などの法要のことを指します
- 住職**…お寺を、仏さまを、仏法を護持していく者のこと
- 坊守**…浄土真宗では、一般的には住職の妻のこととをこのように呼びます
- 門徒**…浄土真宗の教えを頂く人々を門徒、門信徒と呼びます

編集後記

今年、通夜葬儀、又各寺院の報恩講も従来とがらりと変わったのではないのでしょうか。

コロナで始まりコロナで終わりそんな1年です。東組の事業も昨年までと違いなかなか行つことが出来ない状態の中、大変遅くなりましたが、組報第9号を発行することができ大変嬉しく思っております。

編集委員

- 菅原 憲
竹村 一秀
田中 俊光
徳川 眞英
渡邊 元文
(五十音順)

真宗おおだ東 <http://www.ohda-higashi.com>

快適な旅のお手伝い!

国内・海外旅行 バス・ホテル手配

石見観光

お申込み・お問合せ

TEL(0854) 82-0663

本願寺出版社書籍取扱店

塗替修復承ります

田中佛具店

TEL 0854-82-1359

FAX 0854-83-7000

仏壇・墓石

よりそうこころのまんなかに。

ひょうま

大田店

大田市大田町大田イ196-9

TEL 82-2663

